

Rebirth! 東北 2016 マイクロソフト製品の匠による東北復興支援イベント

ご報告書

Rebirth! 東北 2016 事務局 (ビバーチェプラス合同会社内)

Powered by Microsoft MVPs



- 開催概要

- プログラム
- 事前登録者数&アンケート回収数
- 収支報告
- アンケート集計
- 記録写真



- 開催概要

- プログラム

- 事前登録者数&アンケート回収数

- 収支報告

- アンケート集計

- 記録写真



タイトル	Rebirth! 東北 2016 マイクロソフト製品の匠による東北復興支援イベント
開催日時	2016年06月18日(土)10:00~18:40
開催場所	 [午前] 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地 仙台国際センター 大ホール [午後] 〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目1-16 PARM-CITY131 [午後] 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 3-1-1 仙台ファーストタワー 日本マイクロソフト 東北支店 セミナールーム [午後] 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地 仙台国際センター 小会議室 6 ※午後は3会場に分かれて実施
参加対象	IT関連企業、ユーザー企業に所属される方
参加人数	270名
主催	Rebirth! 東北 2016 実行委員会
協賛	■ゴールドスポンサー 日本ビジネスシステムズ株式会社 / CData Software Japan 合同会社 ■シルバースポンサー 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 / 株式会社パシフィックビジネスコンサルティング ■ロゴスポンサー 株式会社インテリジェンス / @type(株式会社キャリアデザインセンター)
Webサイト	https://rebirth-tohoku.doorkeeper.jp/
参加費	無料

開催概要



Twitter まとめ	■2016/06/18(土)マイクロソフト製品の匠による東北復興支援イベント/ RebirthTohoku2016 #reTohoku2016 Twitterまとめ: https://togetter.com/li/988839 ■ハッシュタグ: [午前の部@仙台国際センター 大ホール] #reTohoku2016 [午後の部@日本マイクロソフト 東北支店] #reTohoku2016 #mst [午後の部@仙台国際センター 小会議室] #reTohoku2016 #kids [午後の部@PARM-CITY131] #reTohoku2016 #room4G #reTohoku2016 #room5A #reTohoku2016 #room5C #reTohoku2016 #room4H
写真まとめ	https://www.facebook.com/fullvirtue/media_set?set=a.1125468837516395.100001598675 813&type=3
公式 Facebook	https://www.facebook.com/TohokuMeetUpMSMVP/
=>.=`,>,	

グページ

http://retohoku2016.azurewebsites.net/



- 開催概要

- プログラム

- 事前登録者数&アンケート回収数

- 収支報告

- アンケート集計

- 記録写真



開始	終了	所要	時間割	セッション内容											
9:45	10:00	0:15	開場		仙台国際センター大ホール / 各MVP紹介のビデオ上映、来場者をお迎えします (MC 丸山 久美子)										
10:00	10:15	0:15	開催のご案内	スポンサー、マイクロソフト、MVPs、本イベントのセッションコンテンツの紹介											
				「新しいテクノロジーが創り出す新しい社会と東北復興」											
10:15	11:00	0:45	オープニング キーノート			式会社 コーポレート戦略統括 買 エバンジェリスト 西脇 資哲	本部 株式会社VISIT東北 代表取締役社長 齊藤良太		ナアイローカル 株式 役 厨 勝義 ミガキイチゴラボ	会社GR/ リーダー		也			
		\vdash			「東北の未来を担う我々が今やるべきこと~女性・若者・高齢者一人ひとりの活躍する東北復興~」										
11:05	11:50	0:45	スペシャル セッション #1	E	日本マイクロソフト朱式会社マイクロソフトテクノロジーセンター 宮城教育大学 株式会社uranomi 東北大学学友会空手部 宮城大学 事業構想学部 株式会社バステル センター長 澤 円 推教授 受藤 明伸 代表取締役 岡本 拓土(東北大学経済学部在籍中) 主将 古川浩汰 デザイン情報学科 4年 五十嵐 有沙 代表取締役 平真ゆきこ										
11:50	12:00	0:10					「東北大	学学友会応援団 演舞」							
								会応援団第54代団長 山内義基 ために ~行政・NPO・産学連携のこれからの形	Sa. I			_			
12:00	12:30	0:30	スペシャル										_		
12.00	12.30	0.30	セッション #2				日本マイクロソフト 東ゴ 執行役 最高技術責任者 榊原彰	た大学大学院 経済学研究科教授 いわて連携復興経営政策担当 大滝精一 代表理事 鹿					<u> </u>		
12:30	13:00	0:30	移動			移動→貸会議室(PARM-CITY131	仙台市青菜区一番町3丁目1-16)		移動→MS東北オフィス				移動せず国際	ヤンターにて	
開始	終了	所要	時間割	Room 4G Officeユーザー 学生&女性向け	Room 5A Officeユーザー 学生&女性向け	Room 5E 一般向け	Room 5C 情報システム開発担当者向け	Room 4H 経営者・情報企画担当者向け	日本MS東北支社 セミナールーム 情報システム開発担当者向け	開始	核了	所要	時間割	仙台国際センター小会議室6 小中学生向け	
13:00	14:00	1:00	昼食					Rest & Prepration	I	13:00	13:45	0:45	昼食		
				Windows10による新たな可能性 (4G-1)	アンガーマネージメント第一部/��り方編 (5A-1)	MVPsへの質問コーナー (5E-1)	中小企業インフラをマイクロソフト製品で改善した事例 + a (5C-1)	Azure Machine Learningを活用した機械学習とは? (4H-1)	Microsoft Love Javaで広がる今後の世界(MS-1)					未未実現IT教室 1 (KS-1) ~Children's Technology Challenge~	
14:00	14:45	0:45	1st Track	日本マイクロソフト株式会社 デベロッパー エパンジセリズム機関本部 テクニカル エパンジセリスト 戸倉 彩	日本マイクロソフト株式会社 マイクロソフトテクノロジーセンターセンター長 澤 円	Microsoft MVPs	Microsoft MVP for Cloud and Datacenter Management 那須悟 / 東北 Microsoft MVP for Hyper-V 林 智久	Microsoft MVP for Data Platform 容上 电一	日本マイクロソフト株式会社 デヘロッパー エバンジェリズム機踏木部 シニア テクニカル エバンジェリスト 寺田 佳央	13:45	14:30	0:45	1st Track	スポンサーセッション タブレットでチャレンジ! ブログラミングワークショップ 伊藤忠テクハバリューションズ	
14:45	15:00	0:15	休憩					Rest & Prepration		14:30	14:45	0:15	休憩		
				WordマクロでWordをチューニング書類を短時間で 作成するためのWord活用術 (4G-2)	アンガーマネージメント第二部/叱られ方編 (5A-2)	MVPsへの質問コーナー(5E-2)	マイクロソフトのクラウドブラットフォーム、 Microsoft Azure とは?(5C-2)	今からでも遅くない! Office 365導入後に得られる本当の価値とは? (4H-2)	ローカルでの ID 管理は大丈夫?! よりセキュアでモダンな Java の多要素認証 (MS-2)					未来実現IT教室 2 (KS-1) ~Children's Technology Challenge~	
15:00	15:45	0:45	2nd Track	Microsoft MVP for Word 新田 順也	日本マイクロソフト株式会社 マイクロソフトテクノロジーセンターセンター長 澤 円	Microsoft MVPs	Microsoft MVP for Microsoft Azure 山本 誠態/東北	Microsoft MVP for Office Servers and Services 無田直射 Microsoft MVP for Office Servers and Services 太田 浩史 Microsoft MVP for Office Servers and Services 田代 高学	日本マイクロソフト株式会社 デベロッパー エバンジェリズム級抵本部 シニア テクニカル エバンジェリスト 寺田 佳央	14:45	15:30	0:45	2nd Track	スポンサーヤッション	
15:45	16:15	0:30	休憩				Rest & Prepration		15:30	16:00	0:30	休憩			
				迷惑をかけないExcelの活用方法(4G-3)	Woman Work Ring ~ITでつながる働き方~第1部(5A-3)	MVPsへの質問コーナー (5E-3)	Windows10 アブ開発入門 ~Universal Windows Platformで実現する 次の時代のPCソフトとその開発方法~ (5C-3)	知らないと損をするマイクロソフトの基幹システム(ERP/CRM)とOffice365 & Microsoft Azure & PowerBIとの連携活用方法 (4H-3)	DevOpsとは何か? (MS-3)			5	Y	電子回路実験とマイコンボードを 組合せる体験1 (KS-2)	
16:15	17:00	17:00	0:45	3rd Track	Microsoft MVP for Excel 田中 亨	Windows女子部	Microsoft MVPs	Microsoft MVP for Windows Development 静岡大学大学院 情報学型灰 耕井 昆太 Microsoft MVP for Visual Studio and Development Technologies 東北大学工学館 情報知能システム 総合学科 五十編 計蔵	Microsoft MVP for Business Solutions 효료 유무 Microsoft MVP for Office Servers and Services 누매한 되구 Microsoft MVP for Access 加田의 대표 대	Microsoft MVP for Visual Studio and Development Technologies 竹林 崇	16:00	16:45	0:45	3rd Track	Microsoft MVP for Data Platform 松本 古生
17:00	17:15	0:15	休憩					Rest & Prepration		16:45	17:00	0:15	休憩		
		0:45		パワポ都市伝統に挑む ~The Final~(4G-4)	Woman Work Ring 〜ITでつながる働き方〜第2部(5A-4)	MVPsへの質問コーナー (5E-4)	これから始める Xamarin 〜環境構築から iOS/Android/UWP アブリのビルドまで〜 (5C-4)	企業間取引における偏頻性の担保とアイデンティティ管理 (4H-4)	実践DevOps (MS-4)					電子回路実験とマイコンボードを 組合せる体験2 (KS-2)	
17:15	18:00		0:45	4th Track	Microsoft MVP for PowerPoint 河合 浩之	Windows女子部	Microsoft MVPs	日本マイクロソフト株式会社 デベロが「- エバンシェリス上橋塔本都 デクセカル エバンシェリスト 干代田 まごか Microsoft MVP for Visual Studio and Development Technologies 間 消化	Microsoft MVP for Enterprise Mobility 富士學 尚惠 Microsoft MVP for Business Solutions 爾蘇 嗣問	Microsoft MVP for Visual Studio and Development Technologies 竹林 崇	17:00	17:45	0:45	4th Track 小中学生の部は 終了次京解散です	Microsoft MVP for Data Platform 松本 古生
18:00	18:10	0:10	休憩	Preparation of Skype for Business											
				本日の振り返りと来年のご案内											
18:10	18:40	0:30	閉会	復興支援ITカンファレンス in 仙台 Supported by Microsoft MVPs マーケティングチーム (MC 丸山 久美子)											
18:40	18:45	0:05	閉場					会場撤収							
		1	11. 004	C 宇仁禾昌仝											

Rebirth! 東北 2016 実行委員会



- 開催概要
- プログラム
- 事前登録者数&アンケート回収数
- 収支報告
- アンケート集計
- 記録写真

事前登録者数&アンケート回収数



	事前登録者数	事前アンケート回収数	回収率
午前@仙台国際センター	270人	195人	72%
午後@PARM-CITY131	183人	132人	72%
午後@日本マイクロソフト 仙台支店	32人	19人	59%
午後@仙台国際センター	20人	17人	85%

▶ 事前アンケート: DoorKeeper申込時にアンケート回答をお願いする形で実施

	事前登録者数	事後アンケート回収数	回収率
参加者数	270人	55人	72%

▶ 事後アンケート:開催後にメールでアンケート依頼を実施、Googleフォーム上で回答



- 開催概要
- プログラム
- 事前登録者数&アンケート回収数
- 収支報告
- アンケート集計
- 記録写真

収支報告



	項目		金額	備考
収入	ゴールドスポンサー		¥400,000-	日本ビジネスシステムズ株式会社 CData Software Japan 合同会社
	シルバースポンサー		¥200,000-	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 株式会社パシフィックビジネスコンサルティング
	ロゴスポンサー		¥0-	株式会社インテリジェンス @type(株式会社キャリアデザインセンター)
	را	八計	¥600,000-	
支出	会場費		¥313,417	国際センター + PARM-CITY
	登壇者謝礼(Amazonギフトカード)		¥105,000	アマゾンギフト券¥5,000円×17名分+応援団演舞¥20,000-
	交通費		¥91,280	開催前に仙台で打ち合わせした際にかかった経費の一部
	広告費		¥77,637	リーフレット・ポスター印刷費、Facebook広告費の一部
	交際費		¥22,860	懇親会費の一部
	宿泊費		¥19,500	開催前打ち合わせ時・当日の宿泊費の一部
	会議費		¥13,840	開催前の打ち合わせ会議室費の一部
	手数料		¥12,420	振込手数料、請求事務代行報酬の一部
	雑費		¥300	封筒
	/]	N計	¥656,254	
	Ц	又支	-56,254	

Rebirth! 東北 2016 実行委員会



- 開催概要
- プログラム
- 事前登録者数&アンケート回収数
- 収支報告
- アンケート集計
- 記録写真

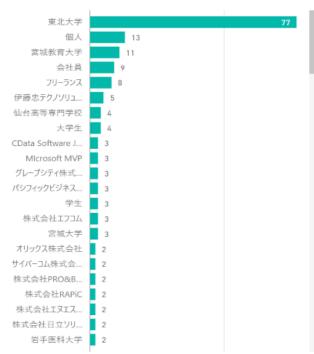
[事前アンケート] 午前@仙台国際センター 申込者(1/4)

R e 東 北

お住まいの都道府県or国 のカウン...

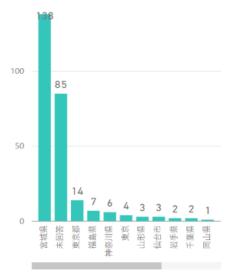


会社、団体、学校名など ※イベント参加時の入館手続きに使用します.1 による ...

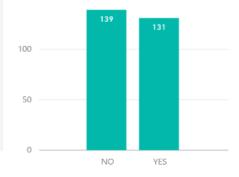


Rebirth 東北2016 午前中

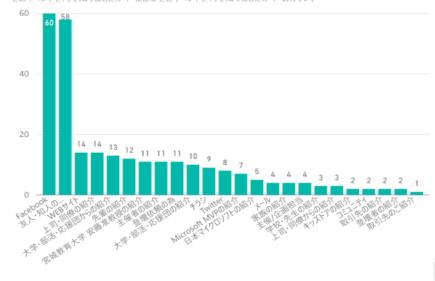
お住まいの都道府県or国によるお住まいの都道府県o...



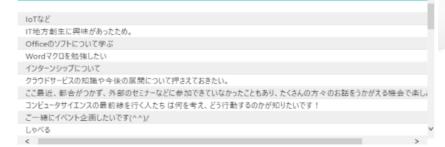
本イベントの企画及びスポンサーから後日イベントや関連...



このイベントを何で知りましたか? によるこのイベントを何で知りましたか? のカウント

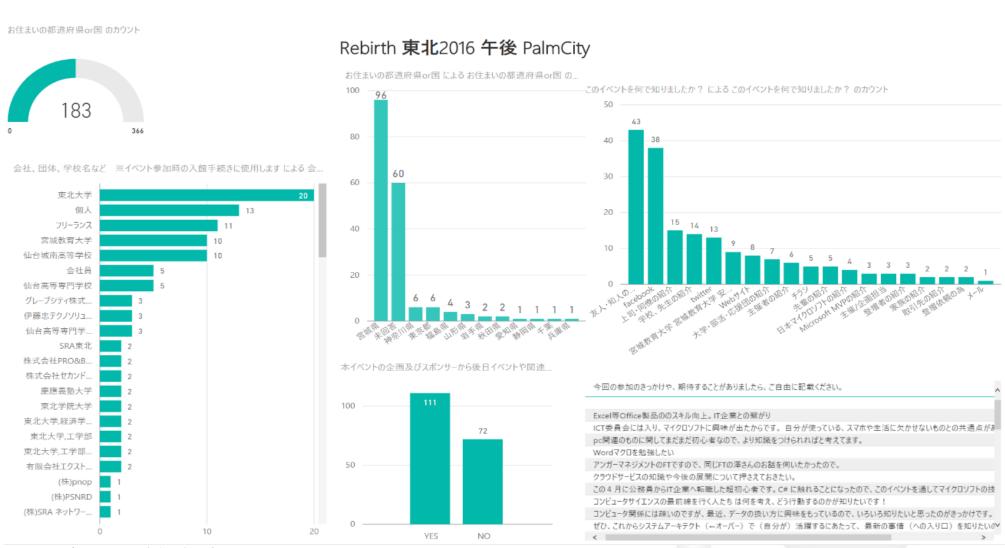


今回の参加のきっかけや、期待することがありましたら、ご自由に記載ください。



[事前アンケート] 午後@Palm-City申込者(2/4)





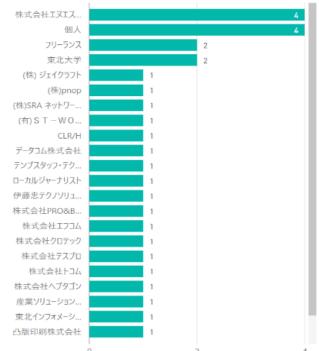
[事前アンケート] 午後@マイクロソフト 申込者(3/4)



お住まいの都道府県or国 のカウント

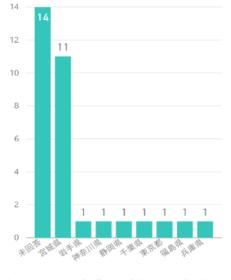
32

会社、団体、学校名など ※イベント参加時の入館手続きに使用しますによる会...

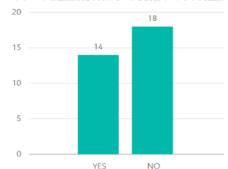


Rebirth 東北2016 午後 MS東北支社

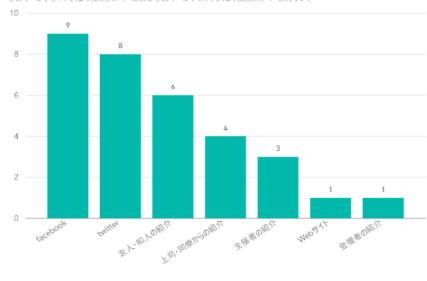
お住まいの都道府県or国によるお住まいの都道府県o...



本イベントの企画及びスポンサーから後日イベントや関連。



このイベントを何で知りましたか? によるこのイベントを何で知りましたか? のカウント



今回の参加のきっかけや、期待することがありましたら、ご自由に記載ください。

VBAについて興味があり、研究室のゼミ等で発表などを視野に入れているので、開発系の方々のお話を聞いてみたいと思いまし これまで情報系を専攻して学んだこともなく実務経験もありませんでしたが、大学卒業後にJavaを触ってみたことがきっかけとなり 楽しイベントにしたいですね。

頑張れ!寺田さん!

新たな開発手法等の知識を深めたい。

先日に開催されたMicrosoft de:code 2016を見ていたとき、Twitterのタイムラインに流れていたのを見て 興味を持ちました。

東日本大震災の経験から東北の復興のために事業を興したい。

東北復興支援が成功して、その後福岡につながるように頑張りたい

様々なやる気のある若い人との出会い

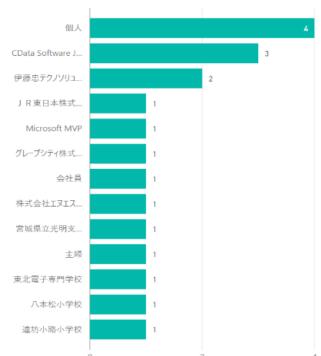
[事前アンケート] 午後@仙台国際センター 申込者(4/4)



お住まいの都道府県or国 のカウン...

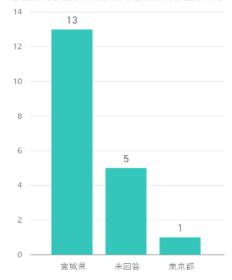


会社、団体、学校名など ※イベント参加時の入館手続きに使用しますによる会...



Rebirth 東北2016 午後 IoT 小学生

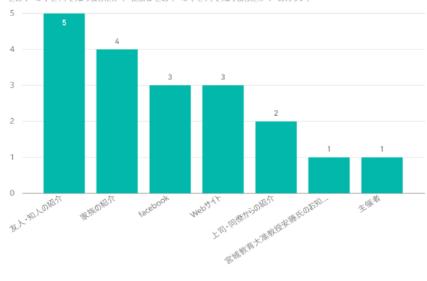
お住まいの都道府県or国によるお住まいの都道府県o..



本イベントの企画及びスポンサーから後日イベントや関連...



このイベントを何で知りましたか? によるこのイベントを何で知りましたか? のカウント



今回の参加のきっかけや、期待することがありましたら、ご自由に記載ください。

スクラッチでゲーム作成していたり、科学の実験に興味があるので、未来 I T 数室や電子回路実験に参加させたい。 プログラミング教室には興味がありましたが、高額だったのでやらせてあげることができませんでした。子供がプログラミングに興味を マイコンボードに興味があるから。

何でも経験させてみたいので、応募しました。

親が教えてやれないITの分野にも興味をもつきっかけになればと思いました。

父からの紹介



[事後アンケート Q1] Rebirth! 東北 2016 に参加した率直な感想を教えてください。(1/3)

- 楽しかった。
- 大変でした。
- 今まで知らなったMicrosoft製品の使い方がわかってよかった。前は敷居が高いものだと思っていたが、実際すぐに開発を始められそうだと思うようになった。
- スタッフとして東北の復興支援をしたかったから。
- 東北に最新のIT情報を届けるすばらしい企画でした。
- ボランティアとして参加しましたが、とても充実しました。
- 主催者の皆さんの熱意を感じました。
- テーマに関心があったので。
- 午後のセッションは実用的で有意だったと思います。
- 全体を通して良いイベントだった。
- 思っていたよりもわかりやすく、初心者の私でも楽しく講義を聴くことができました。
- おもしろかった!
- 沢山の興味深い話を聞けてとてもよかった。
- 会場の入りはなかなか良かったと思います。MVPに聞っても適度に活用されてました。
- 午前中のセッションは、ゲストがたくさん登壇したこ

とで逆に「何を伝えたいのか」がよくわからなかった。 都内のイベントで、被災地以外のオーディエンス向け に被災地の現状や課題、いろんな方々の活動内容を知 らせるのならば意味があると思うが、被災地で被災地 の活動をPRする意義がよく分からなかった。

- 東北で行われた規模の大きなものでよかったです。
- 大変刺激になりました。仙台から100キロ以上離れた、辺境で暮らしています。田舎は元気な人がおりません。東京や都市圏から来られた人には、仙台でも田舎と感じると思いますが。
- 思った以上に楽しく、何より勉強になりました。ありがとうございます。
- 午前中のコンテンツは正直いまいちだった。テーマ設定が中途半端で掘り下げが不十分。持ち帰れるものが特になかった。東北大学応援団の宴舞に対する感動とファシリテーターのファシリ技術くらい。
- 面白かった!
- ・ エキサイティングな週末でした!!
 - とても意義深い内容でした。参加してよかったです。

[事後アンケート Q1] Rebirth! 東北 2016 に参加した率直な感想を教えてください。(2/3)

- 小学生の部に参加しました、四年生の初体験、長時間でしたが、専門の先生から教われる貴重な時間は、子・供たちに、大きな刺激を与え、また楽しい時間だったとのことでした。素晴らしい体験に感謝しています。。
- MVPの方々のお話がとても興味深く、参考になった。
- 会ったことのない人を見られて楽しかったです。
- 親子共々楽しませていただきました!また、大変ため・ になりました。
- 非プログラマも楽しめて面白いイベントだったと思います。
- ものすごい楽しかった。
- 楽しかったです。
- ・ 講習会や勉強会含めこういったイベントは初めての参・加だったのですが、予想していたよりも和やかな雰囲・気でした。ただ、自分の知識レベルに見合ったものに参加をしないと講演者様にお気を遣わせてしまったり・他の参加者の方々にとっての貴重な時間を削ってしま・うことになってしまうようにも思えたので次回からはその点十分考慮した上で適したイベントに参加しよう・と思います。
- ちょまどさん可愛かったです。
- 仙台では中々聞けない話を聴けて、本当に感謝してお

ります。

- 仙台では聞けない話を聴けて、本当に感謝しておりま す。
- 午前中の基調講演では、様々な立場でテクノロジーを ビジネスに取り入れている事例を伺いました。非常に 興味深い内容でした。
 - プログラミングに参加した小学4年生の息子が「楽しかった」と興奮気味に戻ってきました。素晴らしい経験をさせていただき感謝しています。
- 楽しさの中に学びがあり、また参加したいと思った。
- 東北の参加者が「来年も参加したい」と感じる内容 だったのかとても気になります。
- 非常に活気のあるイベントだと思いました。
- 個人的には、たくさんの人(参加くださった方もMVPも)に会えて楽しかったです^^。
- 午前の部は、応援団が最高に良かったですw。
- ITセミナー且つ無料だったので。
- 良かった。一言でいうと良かったです。
- 色々と大変だったが、最後は参加して良かったと思え るイベントだった。

- 色々と大変だったが、最後は参加して良かったと思えるイベントだった。
- 午前中の国際センター大ホールにいらっしゃった参加者の数が少なくみえたことに、もったいなさを感じました。午後のアンガーマネジメントの講座はお席が足りないほどの大盛況で、驚きました。いろんな方のお話を短時間のうちに聴くことができたので、東北に来・てまだ半年余りの私には、大変刺激になりました。ありがとうございました。
- 知人に誘われたため。
- 素晴らしい。
- ・ 私は前日にこのイベントがあることを知り、ちょうど都合もついたので郡山からバスで行き、午後から参加・させて頂きました。(4Gに14:00から参加)期待以上に知・りたかったことや役に立つ貴重な情報を聞くことができ、大満足ですし、またこのイベントを通してマイクロソフト製品についてMVPと呼ばれる存在の方々がいるという事も初めて知りました。とても勉強になったのと共に、今まで知らない機能は知らないものと思っていたものが、それを全部機能を知っていて使えるという"匠"の方から直接生で話を聞けたことでワードやエクセルがもっと身近になり、もっと使いこなせるよ

うになろう、自分の日常をもっと楽しくできる道具に 仕立て上げていこう、ととても刺激を受けて帰ってき ました。最後に主催して下さった方々の大変なご苦労 があってこのイベントが成り立っていた事を知り、携 わった方々の熱い思いに、一人一人に感謝の思いです。 本当にありがとうございます。

- 通常、なかなかお会いできない方々のお話が聞けて嬉しかった。新しい情報を知ることや、何となく認識していたことの再確認ができた。
- 面白かったが、場所が離れている点と、セッション数 が多いふん、見たいものが重複していて見られないも のも増えて残念だった。
 - 午前の部は参加できてよかった。
 - 少し難しかったです。
 - 楽しかったがPCを使わなかったのが残念だった。

[事後アンケート Q2] Rebirth! 東北 2016 で気づいた課題や改善点、要望があれば教えてください。(1/3)

- 会場の移動、会場の入退室には改善の余地があると考・ えております。(2)
- 地場のチームで運営をやらないと厳しい。
- あまり復興と関係ないような気がしたので、タイトル にRebirthと入れなくてもよいと思った。
- 複数会場と言うのが・・・。PARM-CITYの場所が分かり難い。通り過ぎる人が多数いた。
- 午後の国際センターはやっぱり場所が離れていて ちょっと寂しかったです。
- 会場の移動はめんどうですね。1会場でやりたいです。
- 事前のPRをもっとできないものでしょうか?
- 司会の方が、タイトルを言い間違ったりしたことがた どたどしかったです。
- セッションでは観客も参加できるインタラクティブな会にもっとした方が良いと思った。せっかくITリテラ・シーが高く、技術者も多いイベントだったのでタブレットを支給して会場のゲストと繋がれるようにした・り、中継をドローンで繋いでみたり、Twitterで質問をリアルタイムに受け付けるなど工夫できる点が多いと感じた。
- 午後の部で、部屋によってはWIFIの紹介がなかったかもしれない

- 会場が狭かったのでもっと大きな会場で行って欲しい
- ・ 受付といった受付がなかっため、Facebookにて申し込 みバーコードを取得した方には、何かしらのアクショ ンを与えてあげたかった。
- 内部として、プロマネ立ててやりましょう!という榊原さんのコメントが全てかなと。箱はもう少し大きくてもいいのかも。後はMVPある程度集まるので難しいかもですが、セッション登壇者はセッションに集中とかが良い気がします(他のロール持たせない)。
- 当日自体は盛り上がって良かったと思います。
 - コンテンツも登壇者もいろいろ詰め込んだ感があり、 全体としてのメッセージやイベントの趣旨がよく分からなかった。
 - スタッフと一般の方がわからなかった/午後の会場位 置がわかりにくかった
- 午前中の国際センターでの講演会について。複数の講演者が、それぞれ司会者からふられてお話をされていましたが、もっと講演者同士の対話や討論があってもよいのではと思いました。

[事後アンケート Q2] Rebirth! 東北 2016 で気づいた課題や改善点、要望があれば教えてください。(2/3)

- ボランティアスタッフなども含めた当日の段取りを、・ もっと明確にしていただけるとお手伝いしやすいかな、 と思いました。
- 午後の部はとてもおもしろかった。なぜならMSらし さ全開だったから。自分たちの知らない世界であった から(知らない世界でかつ知っておいて損はない世 界)。なので、もっとMSだからこそのテーマで、 エッジを効かせるべきだと思います。
- 移動が大変(; ´Д`А
- 東北のメーカー系(H、F、N)のSEがほとんど来てい。 なかったのでは?と感じました
- 午後のマイクロソフト東北支社のビルが土曜で閉まっていて、どう入ればいいか分かりにくかったです。
- 会場の場所(会議室のNo.)がわかりにくかったです。
- 事前の宣伝が周知されていなかったと思う。知っていれば来たかったという人がもっとたくさんいたと思う・
- スペースにもう少し余裕があるとよかったです。子供の後ろに張り付ける程の。
- 会場狭すぎると思います
- 規模が規模なので多少ごたついたとは問題ないと思う。
- イベント自体には気になる点はございませんでした。

- 会場での配布部(cdataの袋やクリアファイルなど)が参加者全てに渡るようにしてほしい
- 午後の部も国際センターだと、子供は別のプログラム に参加させながら、大人も興味のあるセッションに参 加できると思う。
- 午前中のセッションは2つでもよい。午後の分科会を もっと増やしてほしい。
- MVP主催でこれだけ大きなイベントを企画していただいてありがとうございました。&お疲れ様でした。
 - MVPとして参加しましたが、自分も見たいセッションがいくつかあり、そこに参加できないのはとても残念でした。
- 例えば、午後の各会場の責任者を3名ずつ決めて、会 場運営は任せてしまってもよかったのではともおもい ます。
 - 今回は都内ではなく、遠方の仙台までの移動費など手 出しをしています。
- 特に収支報告をどこかでボランティアスタッフ全員に 共有していただきたく思います。

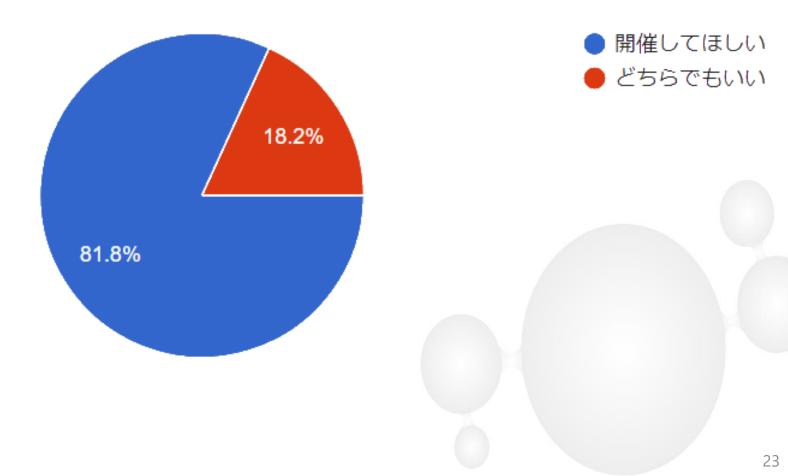
[事後アンケート Q2] Rebirth! 東北 2016 で気づいた課題や改善点、要望があれば教えてください。(3/3)

- もう少しコンセプトを強めに打ち出してもいいと思い・ ます。
- 1)テーマを明確に
- たとえば「IT×○○」(←○○は、「農業」とか「観・ 光」とか「アイドル」とか)といったテーマを明確に。 して、それに沿ったプレゼンやディスカッションにすれば、オーディエンスに伝わりやすくなると思いました。
- あと、「これからどう行動すべきか」を最後に伝える。 ようにすれば、オーディエンスもアクションしやすく。 なるかと思います。
- 2)もっと「エンタメ」を
- 午前の部が、全体的に地味だったような。(そのぶん 応援団が際立っていましたw)
- セッションにエンタメ要素を組み込むなど工夫して、。盛り上がるようにできれば、と思います。
- 3)オーディエンスを絞る
- 今回、「学生・女性」がオーディエンスに設定されていましたが、「学生」だけにしたほうがテーマがはっきりしやすいのではないかと思いました。
- 会場が狭い

- 知り合いの方から、申し込みサイトの入力方法が分かりづらかったという意見をいただいた。
- 各分野にPMやPLを立てるべきだった
 - 適当な会場の選択?でしょうか。
 - 内容はとても興味深かったが、項目が短時間で多数 あったため、駆け足で消化不良に感じた。もう少し時間を取って、もしくは項目を絞って、ひとつひとつ深掘りした方が満足感がより高まったと思う。
 - 会場を分かり易く
 - 本当に面白かったです。改善点は私には見えません。
 - 会場の距離、あるいは移動手段、あるいは会場をまとめてしまうと便利ではないかと思った。また、各部屋のキャパが足りないケースなどもあったので、残念だった。
- 午前の部が伸びすぎて、午後会場への移動時間がなかった
- 予約をしていなかった人が参加でき、物が足りなく なったのが、どうかと思った。物がないのなら、参加 できないようにした方が良いと思った。

[事後アンケート Q3] Rebirth! 東北 を来年も開催してほしいですか?





[事後アンケート Q4] 「開催してほしい」と答えた方へ、どのような内容のセッションを希望されますか? (1/2)

- java azure関連のセッションを希望します。 (2)
- 今回見れなかったものを
- VisualStudioのデバッグ機能の説明
- 仙台の企業・学生・官とMicrosoft製品によるITコラボ ・ レーションの成功事例などがあれば紹介してほしい。
- C#関連
- MSオフィスの使い方に加えて、起業家の取り組みを セッション形式で
- 人材育成関連
- より具体的な東北復興におけるIT活用。
- 今年もあったような、学生向けのセッションがあれば 嬉しいです。
- Office365についてをもっと詳しく
- Windows10について C# Xamarin
- Microsoftの方にしかできないセッション
- 一般的なビジネスパーソンの役に立つようなツールや・ビジネススキルの講座(Office講座や、西脇さんのプレゼン講座など)、東北ではなかなか受けられないIT・最前線の情報に関するプレゼンなど
- 学生(高校/中学)向けや小学生向けセッションがも う少しあってもいいかもしれない

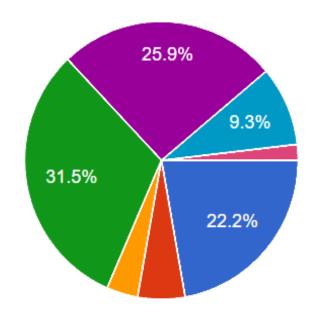
- 個人的に時間の制約があり、国際センターと、午後の ひとコマしか参加できませんでしたので、同じような 内容でもいいので、また開いてください。
- MSだからこそのコンテンツ。自分たちが知らない世界に触れさせてほしい。
- アンガーマネジメントはもっと深く突っ込んだ内容が 聞きたい
- 地域の課題などを題材にしたプログラミングコンテスト、ハッカソン
- 今回は参加しませんでしたが、Office系のセッションが好評だったようなので次回もあれば参加したいです。 午後のセッションでもITの技術を生かした地域の取組なども取り上げるとよりテーマに沿った内容になるのかなと思います。
- 小学生が最先端、もしくは教科書以上の技術に触れられるセッション。親向けのit教育に関するセッション。
 - アンガーマネージメント(今年はWord,Excel、 PowerPointのセッションにでて聞けなかったので)
- 具体的なものは思い浮かばないのですが、子供の興味 をITに向けさせるようなもの。

[事後アンケート Q4] 「開催してほしい」と答えた方へ、どのような内容のセッションを希望されますか? (2/2)

- 簡単なハンズオン
- 開発系の人間ですが、アンガーマネージメントなど非 開発系のセッションに参加し、こういうのも良いなと 思った。
- 今回と同様の内容を希望します。
- gitがvsで使えるようになったので使い方とかどんなメ リットがあるかやって欲しい
- 今年のように様々な方向性のセッションがある事で価・ 値が高まっていたと思う。
- 今年のように、これからの東北のことを考えて活動し* ている方々の交流。
- ITを活用した、復興初期の活用事例、現状のIT活用状況、これからの活用状況など知りたいです。
- 難易度を3段階とするなら易~中程度。テーマとして は話題になりつつあるけどとっつきにくいもの。深さ ではなく、きっかけを与えてもらえるもの。
- PC持込み必須にして、アプリケーションを実際に作ってみる
- Rebirth 継続してゆくことが大切なことに思えます。
- 東北だけではなく、東北MVPと関東MVPが協力する セッションなどがあってもよいのではないか?

- やはり、また、ワード、エクセル、パワーポイントの 匠の話と、マイクロソフトの戸倉さんのWindowsの新 しい話を聞きたいです。
- 今回よりもう一歩踏み込んだ内容。(今回:Wordマクロの紹介→次回:Wordマクロの編集。やExcelでよくある使い方→こっちの方が効率的。など)
 - 午前の部は参加できてよかった
 - 地方のコミュニティにフォーカスしたようなセッショ ン
 - 中学生むけの、もう少しレベルの高いものが良いと 思った。

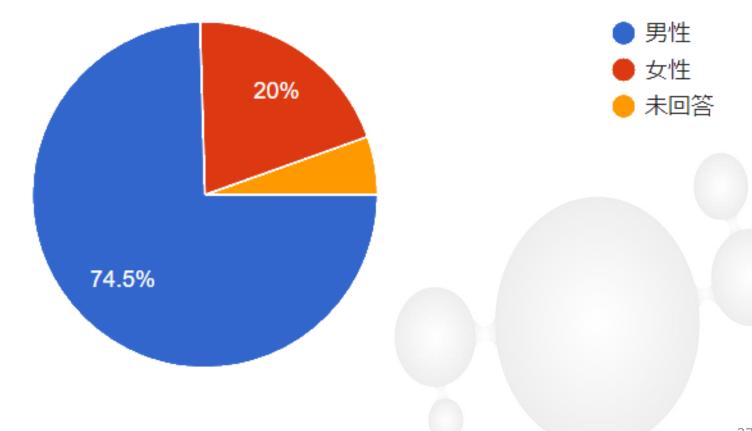
[事後アンケート Q5] あなたの年齢層を教えてください。



- 学生
- 社会人学生
- ~29歳(学生/社会人学生以外)
- 30歳~39歳(学生/社会人学生以外)
- 40歳~49歳(学生/社会人学生以外)
- ▶ 50歳~59歳(学生/社会人学生以外)
- 60歳~69歳(学生/社会人学生以外)
- 70歳以上(学生/社会人学生以外)

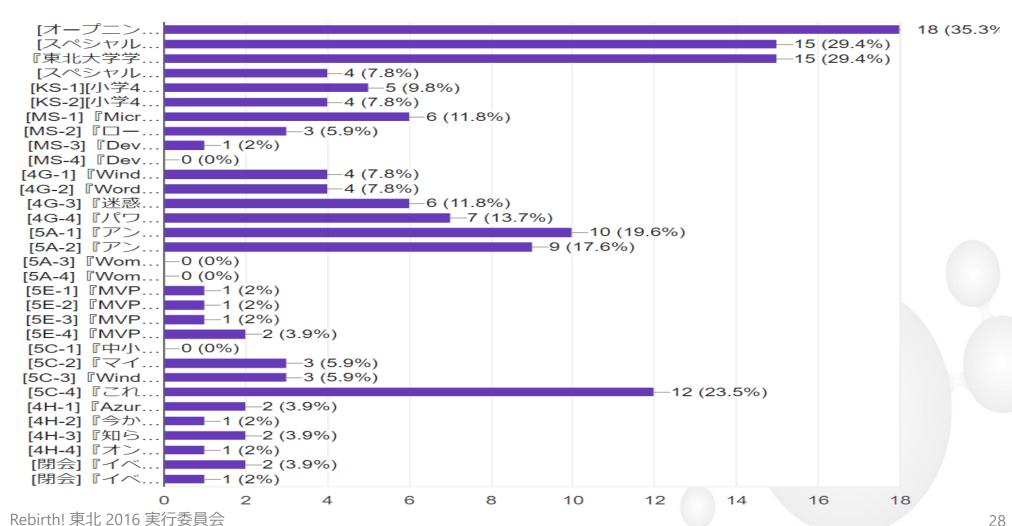
[事後アンケート Q6] あなたの性別を教えてください。





[事後アンケート Q7] 参加したセッションの中で、とくによ かったセッションを選んでください(いくつでも可)。





- javaに対する熱い想いを感じました。これからも応援します!
- ・ 西脇さん、澤さんが地元の人たちとディスカッションするのは良いと思います。東北大学応援団は「ITイベ・ントに応援団??」っと思ったが、実際に見ると迫力もあり東北を代表して復興支援を応援している様な気持ちになり想像以上に良かった。Officeのセッションも最初は「Office!?」っと思ったが参加者の方はと・ても楽しんでいたように思った。ただMacを持ち込んでいた学生の方が数名いたので、「MacでもOffice使えるんですよとかMacOfficeでも同じことができますよ!」的な言葉があれば良かったかなーっと思いました。
- お手伝いしてたので、午後は全然セッション見れなく * て評価できないです(涙)
- 軽快なテンポでのお話、事例もポンポン入ってきて、 楽しく聴講できました。ありがとうございます。
- 東北・地方に限らず、日本がこれからも世界で生き 残っていくために重要なのは人々が目線を高く持ち続 けられ、夢を追求できる社会を作ることです。学生、 中卒者、若手社会人、女性、妊婦、アーティスト・タ レントなど、これは一例ですが収入や肩書、年齢や経 験に囚われず誰もが生き生きと在れる場所、仕事を生

み出していきたいです。本イベントは特に東北地方に とって、そのキッカケとなるイベントにできればと思 います。

- 私はプログラミングにふれ始めたばかりで、わからない事が数多くあるのですが、いくつかの疑問をこのセッションで解決することができました。ありがとうございました。
- 楽しそうにアピールなさるので、こちらも引き込まれました
- とても興味のある分野なのでまた開催して欲しい
- 大変素晴らしいセッションでした、またセッションを 受講できればと期待しております。
- 『Microsoft Love Javaで広がる今後の世界』 寺田 佳央 氏
- 参加者のうち、先生を存じませんと手を挙げた者です。 大変失礼いたしました。
- 田舎で子育てしながら、ほそぼそとプログラマーをしています。といっても、付き合っているのはAccess VBAや、SQL Server程度。文系のなんちゃって技術者です。

- 勤め先の仕事は自治体関係のバッチ処理ばかりで、JavaはおろかWebもAzureも無縁なのですが、老化防止と趣味で数ヶ月前からJavaを勉強しはじめました。
- そんなレベルでセッション参加はどうだろうと思いましたが、有意義なお話を伺えて幸せでした。payaraが・出てきたあたりは、ちんぷんかんぷんでしたが(汗)
- またの機会があるかどうかわかりませんが、今度はも・ うちょっと予習をしてまいります。
- 勉強させていただきました。ありがとうございます!
- ・ 小学生対象のセッションに四年生が複数名参加しまし・た。自宅に戻ってからも毎日、時間を惜しんでパソコン、ブレッドボードに向かっています。トイレのなか・で、あ〜楽しかった〜と呟いている子供も。仙台では・IT関連の講習を受けることが難しい中、セッション内だけでなく、自宅で進められる内容と資料に感謝いたします。今後、子供がどのような方向に進むかはわかりませんが、確実にあの時間を楽しみ、刺激を受けてくれたことを実感しております。ありがとうございました。
- UWP アプリ開発したくなりました!
- お蔭さまで息子が電子回路に興味を持つようになりました。ありがとうございました!

- IT、開発に関わる人間として、技術面より志や普段見えていない部分の気づきを得ることのほうが大きかった。何かと辛いと言われる業界ですが、この仕事がさらに楽しめるようになれるかなと感じた。
- あとネットでよくお世話になる人達が目の前にいるのは、ちょっとした感動がありました。
- C#始めてみようと思いました
- 子供の姿から、プログラミングの有用性を感じました。 ありがとうございました。
 - とてもよい学びになりました。ありがとうございました。ますますのご活躍を!!
 - ルーム4Gの盛り上がりは最高でした!^^
 - 笑いもあって楽しいセッションでした。また是非東北 にいらしてください!
 - これからも、熱く、明るく、力強く頑張ってください。
 - 調べものからたどり着いて、田中先生のHPを拝見していました。実際にお話を聞くことができて、想像していた以上に魅力的な内容や話し方に、とても感動しました。インストラクターとしても、とても勉強になりました。ありがとうございました。
 - 長い時間をかけての準備お疲れさまでした。これから も頑張ってください。



- 開催概要
- プログラム
- 事前登録者数&アンケート回収数
- 収支報告
- アンケート集計
- 記録写真

記録写真

R e 東 北

























Rebirth! 東北 2016 実行委員会



お問い合わせ先:

Rebirth! 東北 2016 事務局 (ビバーチェプラス合同会社内)

〒167-0043 東京都杉並区上荻3-24-14 マイハウス荻窪302

担当: 関 満徳

TEL: 090-3040-9523

Eメール: fullvirtue@vivaceplus.com